

カスパーゼ-6

Cat. No. EXWM-4234

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 カスパーゼ-6は、カスパーゼ-3 (EC 3.4.22.56) およびカスパーゼ-7 (EC 3.4.22.60) と同様に、エフェクター/エクスクューショナーカスパーゼです。これらのカスパーゼは、細胞のポリペプチドの大部分（例：ポリ(ADP-リボース)ポリメラーゼ (PARP)) のプロテオリシスを担当し、アポトーシス表現型を引き起こします。カスパーゼ-6は、その前駆体を切断して成熟したカスパーゼ-6を生成し、これがカスパーゼ-8 (EC 3.4.22.61) を直接活性化し、ミトコンドリアからシトクロムcの放出を引き起こします。シトクロムcの放出は、内因性アポトーシス経路の重要な要素です。この酵素はまた、核膜の中間フィラメント骨格タンパク質であるラミンを切断して不活性化し、アポトーシスの最終段階で核の断片化を引き起こすこともできます。ペプチダーゼファミリーC14に属します。

別名 CASP-6; アポトーシスプロテアーゼ Mch-2; Mch2

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.22.59

CAS登録番号 182372-15-2

反 P1の位置におけるAspの厳格な要件があり、好ましい切断配列はVal-Glu-His-Aspです。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5週間です。お客様の仕様に合わせてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。